5歳を迎えた場合の接種の取扱いについて (いま4歳の方へ)

◎接種のタイミングにより、使用するワクチンが異なります。

- ・1回目の接種時に4歳だったお子様は、2回目・3回目ともに乳幼児用のワクチンを使用します。
- ・1回目の接種時に5歳となっている場合は、小児用(5歳~11歳)ワクチンを使用します。 小児用ワクチンの初回接種は、2回接種を受けることで完了します。
- ·予防接種においては、誕生日の前日から5歳として扱われますのでご注意ください。
- 例) 平成 29 年 | 2月 | 日が誕生日の方が、令和4年 | 1月30日に | 回目の接種を受ける場合、 4歳ではなく5歳として扱うため、小児用(5歳~ | 1歳)ワクチンを接種します。

